

「ジェネラリスト・ソーシャルワークを
実践するために」
～子ども家庭支援に携わる
私たちにとって大切なこと～



ジェネラリスト・ソーシャルワークとは「1990年代以降、明示されるようになった統合的ソーシャルワークの体系」であり、「現代におけるソーシャルワークを構成する知識、技術、価値を一体的、体系的に構造化し、現代社会の生活問題に対応することが可能な特質や新しい福祉思想等の考え方を包含した体系」であると言われています。

昨今のコロナ禍や急激な社会の変化の影響を受け、子どもたちの「生きづらさ」は一層多様化、複雑化、複合化しています。その多様化・複雑化・複合化した「生きづらさ」に対応するために、ジェネラリスト・ソーシャルワークを理解し、それを踏まえた実践のポイントを学びます。

日 時：2022年11月19日（土）13：00～15：00

講 師：高良麻子 法政大学現代福祉学部 教授

開催方法：Zoomによるオンライン研修

対 象 者：社会福祉士、福祉関係者、その他関心のある方

受 講 料：都道府県社会福祉士会会員 2300円 非会員 3300円

定 員：30名

申 込：下記申込みフォームかQRコードよりお申込みください。

<https://2022kodmokateihukusiken.peatix.com>

申込み締切：11月11日（金）13：00

（コンビニ/ATM 払いでのお申込みは11月10日（木）まで）

主 催：愛知県社会福祉士会 子ども家庭福祉委員会

問 合 わ せ：一般社団法人 愛知県社会福祉士会

〒460-0001 名古屋市中村区三の丸1丁目7番2号 桜華会館 南館1階

TEL：052-202-3005（平日）10：00～17：00

